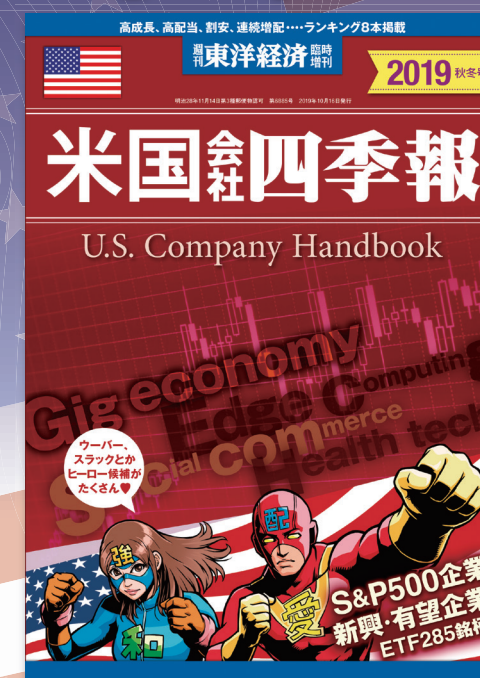


米国企業四季報

U.S. Company Handbook

春・秋
年2回
刊行



【掲載データについて】

◎基本データの主な項目

英文社名、日本語社名、本社所在地、主要上場市場、従業員数、URL、代表者、代表者年間現金報酬、ティッカーコード、創業年、上場年月、決算期、業種分類、採用インデックス、格付、監査法人

◎文章情報の主な項目

企業概況、業績概況、ライバル企業、主な日本法人、テーマ、ブランド

◎株主・事業構成

所有者区分別株主構成、大株主名、事業構成、地域別売上高

◎業績の主な項目

売上高、営業利益、税引利益、純利益、基本1株益、希薄後1株益、1株配、四半期1株益、四半期1株配

◎財務の主な項目

総資産、自己資本、自己資本比率、BPS、非支配持分、有利子負債、営業CF、投資CF、財務CF、現金同等物、フリーCF

◎経営指標の主な項目

ROE(実績・予想)、ROA(実績・予想)、設備投資(実績・予想)、減価償却(実績・予想)、研究開発(実績・予想)

◎株価関連指標の主な項目

PER(実績・予想)、PBR、予想配当利回り、発行済株数、時価総額、同業種内順位(売上・時価総額)、株価チャート

【企業データについて】

米国会社四季報の掲載データは、機関投資家や金融機関など世界中の様々な金融プロフェッショナルが利用する「S&P グローバル・マーケット・インテリジェンス」から提供を受けたものです。また、株価データはインタラクティブ・データから提供を受けています。ただし、文章情報は編集部独自に制作したものです。

お問い合わせ・ご注文は東洋経済新報社まで

本社 営業推進部：〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1
TEL.03-3246-5459

関西支社：〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-6-18
淀屋橋スクエア14階 TEL.06-4708-4651

投資に! この一冊でダイナミックに動く
ビジネスに! 米国企業の今がわかる!!

ぐっと身近になった米国株投資を「四季報」が完全サポート!

- 世界の代表銘柄S&P500企業+話題の新興・有望企業を完全収録
- 株価チャートと“四季報レイアウト”で企業と株価の実態が一目でわかる
- 業績3期予想、経営者の年収など、本家「会社四季報」にもないユニークデータ
- 米国ETF(上場投資信託)も280銘柄以上を網羅
- 各種ランキングを一挙掲載。銘柄選びの参考に

1 会社全体の輪郭を知りたい！

豊富なデータをコンパクトに収録

所在地、創業年、従業員数、代表者などの基本データや、バランスシート、キャッシュフロー計算書、設備投資や研究開発費などの主要指標のほか、ライバル企業、同業種の日本企業、テーマ、ブランドなど日本の『会社四季報』にも劣らない、会社の輪郭を知るための豊富なデータをコンパクトに収録しています。

2 どんな会社？

戦略と競合で会社をつかむ

世界トップ級の会社になるには必ずその理由があります。**企業概況**ではその会社が発展したポイントを一口で紹介し、**ライバル企業**や**同業種の日本企業**でわかりやすく会社の概要をつかむことができます。投資にもM&Aなどのビジネスにも役立つ内容です。

3 業績の動向を知りたい

最大3期分の業績予想を掲載

過去5期および今期から3期の業績予想を掲載。売上高、純利益、希薄化後EPS、配当など主要業績については上場以降最大5期分をフォロー、さらに業績予想として**最大3期分の「S&Pグローバルのコンセンサス予想(CIO Estimates)」**を掲載しています。

Amazon.com, Inc.

AMZN

アマゾン・ドットコム

【創業】1994年
【上場】1997.5
【決算】12月

【本社】410 Terry Avenue North, Seattle, WA 98109(ワシントン州)
【上場市場】NasdaqGS 【従業員】<18.12>647,500名 【URL】www.amazon.com

【代表者】Jeffrey Bezos (Chairman, President & CEO) / 年間現金報酬(2018): 1.6百万USD

【企業概況】世界最大のネット小売。書籍、CD・DVD、ゲーム、家電、日用品まで幅広い品ぞろえ。在庫リスクを負う仕入販売が強い。クラウドサービスAWSが収益柱に成長。ダッシュボタン、アマゾン・キーなど新サービス投入。ドローン配送、自動音声のアレクサ、AI利用のAWS新サービスなど先端技術に積極投資。2017年に食品スーパーのホールフーズ買収。実験的な無人店アマゾン・ゴー開店など実店舗と合わせた事業展開。

【業績概況】2019年1~6月期は、ネット小売が北米、海外ともに競争一服、減速傾向に歯止め。好採算のAWSが拡大継続。新技術・サービスへの投資負担や、運送コスト増を吸収し営業増益であった。19年通期もAWSと北米の2部門が牽引。顧客獲得を優先した投資負担など吸収し、営業増益の見通し。

【ライバル企業】Google、eBay、Alibaba

【同業種の日本企業】楽天、ヤフー

【主な日本法人】アマゾンジャパン

【主要顧客】AppFolio、Avis Budget Group

【採用インデックス】S&P100、S&P500、ナスダック100、ラッセル1000、S&Pグローバル1600

【S&P格付】AA-

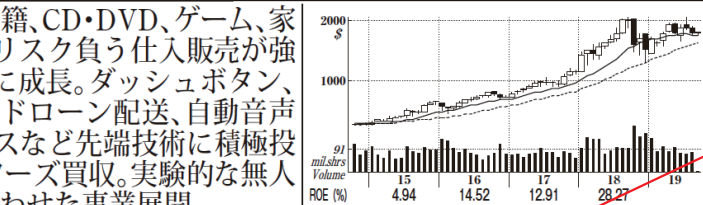
【監査法人】Ernst & Young

【財務】(百万USD)	<18.12>	<17.12>
総資産	162,648	131,310
自己資本	43,549	27,709
自己資本比率(%)	26.77	21.10
1株株主資本(USD)	88.69	57.25
非支配持分	..	..
有利子負債	49,289	44,108

【キャッシュフロー】(百万USD)		
営業CF	30,723	18,365
投資CF	▲12,369	▲27,084
財務CF	▲7,686	9,928
現金同等物	31,750	20,522
フリーCF	16,757	9,448

【指標等】(百万USD)	<18.12>	<19.12予>
ROE	28.27	27.94
ROA	8.45	9.31
設備投資	12,562	13,745
減価償却	15,240	20,209
研究開発	28,837	—

【業績】(百万USD)	売上高	営業利益	税引前利益	純利益	基本1株益	希薄化後1株益	1株配
14.12	88,988	178	▲74	▲241	▲0.52	▲0.52	—
15.12	107,006	2,233	1,546	596	1.28	1.25	—
16.12	135,987	4,186	3,796	2,371	5.00	4.90	—
17.12	177,866	4,106	3,802	3,033	6.32	6.15	—
18.12	232,887	12,421	11,270	10,073	20.68	20.14	—
19.12予	278,898	15,136	14,124	12,168	—	23.94	—
20.12予	331,241	21,462	20,435	17,027	—	33.86	—
21.12予	388,868	32,117	29,973	24,821	—	46.66	—



【株価】(USD)	高値	安値
19.7	2035.80	1849.44
19.8	1897.92	1743.51
19.9	1807.63	1768.00

【株価指標】(倍)
予想PER<19.12> 75.21
実績PER<18.12> 74.58
PBR 16.93
予想配当利回り(%) —

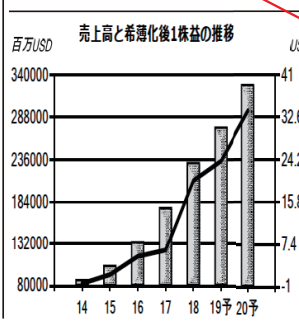
【テーマ】クラウド・ビッグデータ、IoT・自動運転、会員制・ポイント【ブランド】Amazonプライム(会員サービス)、Kindle(電子書籍)、AWS(クラウドサービス)

【発行済株式数】<18.12> 491,000,000
【時価総額】(百万USD) <19.9> 890,687

【同業種内順位(全157社)】<時価総額>1位 <売上高>1位
【同業種内時価総額1位】—

【株主構成】<19.8> (%)
機関投資家(57.1)、事業会社(0.1)、個人・役員(15.7)、政府・公的機関(0)、その他一般株主(26.9)

【株主】J.ベゾス(11.6)、バンガード(6.3)、ブラックロック(5.2)、Bezos, MacKenzie (4)、ステート・ストリート(3.3)、フィデリティ(FMR)(3.3)、T.ロウ・プライス(3.1)、キャピタル・リサーチ(2.4)、ジオード・キャピタル(1.1)、ノーザン・トラスト(1)



【事業構成】<18.12> (%)
North America(60.7)、International(28.3)、Amazon Web Services[AWS](11)

【地域別売上高】<18.12> (%)
米国(68.8)、ドイツ(8.5)、英国(6.2)、日本(5.9)、その他(10.5)

4 投資テーマから成長性を測る

テーマとブランドで市場をつかむ

米国企業では、ブランドは有名でも会社名は知らなかったということがよくあります。**投資テーマ**や**ブランド**などを概況とは別に項目立てて、市場の中での会社の位置づけを把握できるようにしています。

5 業種別のポジションを知りたい！

業種順位でポジションをつかむ

NYSE、AMEX、NASDAQに上場する全企業を対象に、**業種分類**に基づき、同業種内での時価総額順位と売上高順位を掲載しました。将来の予想価値を含む時価総額順位と、現在の勢力の表れと言える売上高順位を比較することで、足元の企業のポジションだけでなく、市場が将来当該企業に対して見越しているポジションをもつかむことができます。

6 総体的な株主構成を知る

実質株主と株主構成を掲載

株主は関連会社株式を親会社に名寄せしたデータを掲載しているため、より実態に沿った株主構成となっています。また加えて個人、金融機関など、株主の主体別に集計した株主構成を掲載しました。これにより、当該会社は**全体としてどのような株主に保有されているのか**といった、総体的な株主構成を把握することができます。